

11月9日(土)「令和元年度地域活性化システム論第3回講義」を開講いたしました。

「地域資源再生～付加価値の創出」をテーマに高粱紅茶を生産されている百姓のわぎ伝承グループ代表の藤田 泉氏とノートルダム清心女子大学文学部現代社会学科長・教授の二階堂裕子先生を講師にお迎えし、それぞれ専門の視点からご講演いただきました。受講の間には紅茶の試飲会も実施され(写真)、高粱産紅茶を実際に味わいつつ議論をかねた歓談も行われました。講演終了後には、参加者(一般市民, 自治体関係者, 高校生, 大学生, 関係教員等)と活気あるディスカッションが行われました。出席者数は47名でした。

